

## 【投稿】「長岡まつり」を盛大に

会員 村澤秀樹

新潟県長岡市は私の故郷であるが、櫻井理事長が中学・高校時代を過ごした町でもある。

この長岡市は、古くは北越戊辰戦争による戦火（その後の米百俵の故事は有名）から、大東亜戦争（太平洋戦争）の長岡空襲、そして、平成16年7月新潟・福島豪雨、平成16年の新潟県中越地震、平成19年の新潟県中越沖地震と、幾度もの戦争や自然災害から復興を果たしている。

「長岡まつり」は単なるお祭りではなく、町の8割が焦土と化した長岡空襲の「災殉難者の慰霊」として続いているものである。平成17年には、平成16年の災害からの復興を祈願するものとして、歌手の平原綾香さんの「Jupiter」の曲に合わせて復興祈願花火「フェニックス」が打ち上げられ、その後も長岡の復興のシンボルとして毎年盛大に打ち上げられている。

この「長岡まつり」について、一部、自粛すべきとの議論が上がっているようだが、今回の東日本大震災による被災者を勇気づけるため、大々的に開催すべきだ。また、新潟県内に避難している被災者を無料で招待するなど、まつりの趣旨を汲み、被災経験都市である長岡でなければできない真心をもって、今年の「長岡まつり」を開催してほしい。